



やの周子

市政報告秋号



周子、9月定例議会の質問に立つ!

木造の学童保育の建築へ! 質問の成果実る!

未来クラブの重点要望を提出!



未来クラブは、未来に希望の持てる地域を創造することを目指し「未来への責任」をテーマに活動しています。平成29年度の当初予算編成に向けて、人口減少社会に対応し、地方創生先進都市を目指す。子育て支援として、保育園の待機児解消、子供医療費の無料化を中学生の通院分の拡大、学童保育の増設・木造化・受け入れ拡大。学力向上を目指し、中学校1・2年生の教室にエアコン早期設置。子どもの貧困対策の支援の推進。超高齢社会を迎え、健康寿命の延伸を図る。三世同居政策の推進。など10項目を重点的に要望しました。

9月定例市議会は、ジーンズ議会となりました。まず、6月議会で学童保育を木の温もりあふれる木造で、まず建築してほしいと質問し、第二福田小学校の「のびのびクラブ」が木造建築で建て替えになりました。子どもたちの笑顔が今から楽しみです。この度は、4項目について質問しました。

- 1、放課後児童クラブの障がい児の対応について
- 2、温もりあふれる健康長寿のまちについて
- 3、選挙に関して
- 4、下水熱利活用について

その中で、放課後児童クラブにおいて、障がい児が年々増加している中で、作業療法士による障がい児アドバイザー派遣事業を導入すべきではないかと問いました。支援員さんのスキルアップにも繋がる取り組みと考えるので、今後、支援方法を考えていきたいとのことでした。選挙に関しては、倉敷市が考案したQRコードの推進と期日前投票所を倉敷市議会議員選挙後に検討するとの答弁で、継続は力なりを感じています。10年目の成果です。

女性の視点で...



<街頭演説の周子>



<女性議員会の周子>

選挙に関してのご意見をお聞かせ下さい。

